

埼玉県・オハイオ州スカラシップ<語学・大学留学コース>

令和3年度派遣レポート4月

「学期末及び学内イベントについて」

令和3年度奨学生 塚林光ジョナサン

イベント『世界の祭典』について

4月5日には外国人学生が集まって主催するインターナショナルナイト、世界の祭典（英名：Celebration of the World）に参加しました。以前まで主催していたフィンドレー大学の国際課のスタッフが退職し、開催が危ぶまれていましたが、大学スタッフや学生の働きかけによって開催が決定されました。コロナ以前は一般にも開放され、各国の学生によって伝統料理が参加者に振る舞われていましたが、今年は在学生や教員に限定し、食事もケータリングで代用するなど、以前とは違った形で行われました。参加費はもちろん無料です。

午後6時ごろに開幕し、まずは食事を楽しみました。その後、7時からパフォーマンスが始まり、踊りや歌が披露されました。伝統衣装を着て踊る学生も多く、特に南アジア系の学生の素晴らしい舞踊に感動しました。一般的に、留学は留学先の国の文化を学ぶ側面もありますが、フィンドレー大学ではこのように世界各国の文化を学ぶ機会が多々あります。日本人留学生チーム3人はゲーム『龍が如く』シリーズに登場する楽曲『ばかみたい』を歌い、会場を盛り上げました。





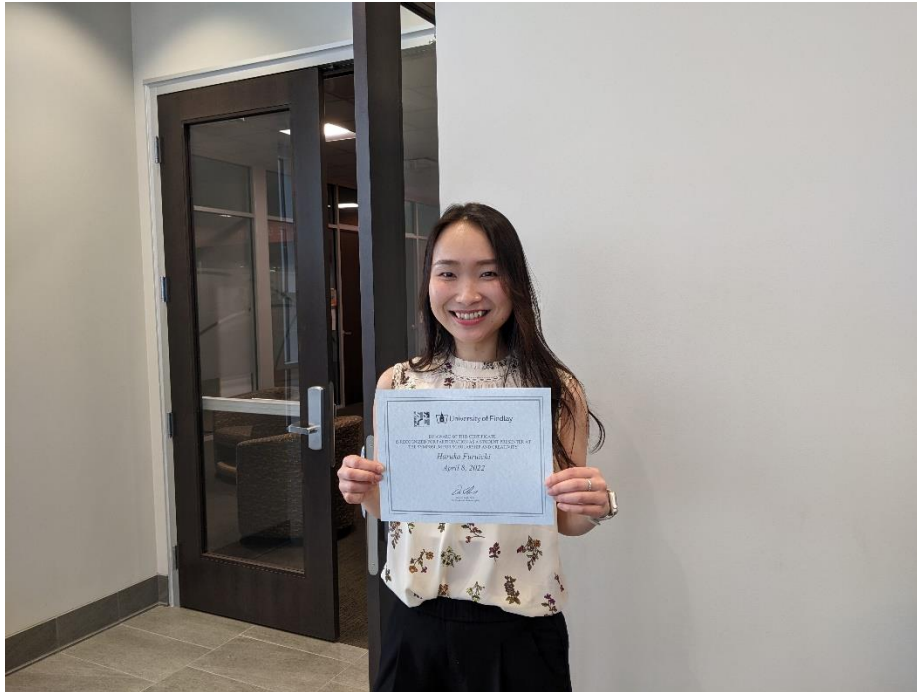
学内シンポジウムについて

4月8日にシンポジウムが開催されました。シンポジウムでは、学生が行った研究成果を発表するプレゼンテーションやポスタープレゼンテーションなどが行われました。当日は講義の大半が休講となり、私が受講している講義の中にはシンポジウムに参加することが成績の一部に含まれるものがありました。同じ日本人留学生である福井県奨学生の古市陽香さんは『オハイオ州北西部の大学生における健康に対する認識』についてプレゼンテーションを行いました。健康だと認識させる要素についてインタビューとアンケートを用いて調査し、その結果から13項目の要素が明らかになりました。更にフィンドレー大学の学生にとって、果物や野菜を含む健康的な食事や適度なエクササイズをすることが、風邪や病気がない状態よりも先に回答されていることが分かり、身体的疾患の有無よりも、健康と食事、エクササイズ等の生活習慣との関係を重視する傾向にあることを発見しました。また、ジャーナリズム専攻の4年生であるリア・アルセプトさんはコロナ禍におけるフェイクニュースをもとに、メディアリテラシーの必要性についてのプレゼンテーションを行いました。アルセプトさんはフィンドレー大学のコミュニケーション学教授であるモンテギュー博士や、免疫学・生物学・科学教授のロバート・シャルバット博士などの専門家、誤情報に影響されている人物を目撃した学生とのインタビューをもとにエコーチェンバー現象（閉鎖的コミュニティにおける極端な思想意見の一般化）の危険性に警鐘を鳴らしました。その対策として、ファクトチェックを

視聴するニュースとあわせて確認したり、メディアリテラシーを推進する教材を入手したりすることを推奨しました。

アルセプトさんがフィンドレー大学の新聞 Pulse に掲載した記事のリンク：

<https://pulse.findlay.edu/2022/news-2/a-need-for-media-literacy/>



福井県奨学生の古市陽香さん

イースターについて

イースターとはキリスト教におけるもっとも重要な祭日の一つで、米国では移動祝日として毎年3月22日から4月25日の間の日曜日に祝われます。キリスト教においてイースターはイエス・キリストが死後3日目に復活した日とされています。そのため、個人の信教によってどのように祝うかが大きく変わります。学生にとってはイースター休暇として期末試験前の最後の連休であり、フィンドレー大学は金曜日と月曜日が休講となりました。私は休暇の一日目にミシガン州の親戚の家に戻り、従姉妹が関わっているミシガン州立大学の近くの教会のイベント（グッド・フライデー）に参加しました。

子供向けのイベントとして、卵を使った遊びが行われます。イースターエッグハントは裏庭などに隠された卵を子供たちが探すもので、宝探しゲームに似通ったものです。また「キリストは復活された。」「実に復活された。」と言ってゆで卵をぶつけ合う遊びも経験しました。この遊びでは、卵が割れなかった方が勝ちとなります。イースターの食事はとても豪勢なもので、ハムやマッシュポテト、スイートポテト、クランベリーゼリーなど様々な料理を楽しむことが出来ました。



埼玉県・オハイオ州スカラシップ派遣プログラムにご興味のある方や、フィンドレー大学について詳しく知りたい方は tsukabayashih@findlay.edu にお気軽にご連絡ください。留学や現地の生活についての悩みや不安を解消できればと思います。